



大阪ガス

ファンコンベーター

取扱説明書

48-270

48-271

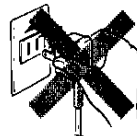
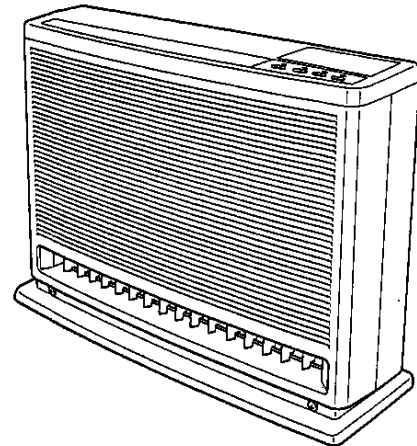
48-272

保証書付

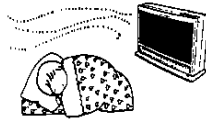
大阪ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

大阪支社 ☎550 大阪市西区千代崎3-2-95 ☎大阪06(588)3200
 南部支社 ☎590 堺市住吉橋町2-2-19 ☎堺0722(38)1131
 北部支社 ☎568 高槻市藤の里町39-6 ☎高槻0726(71)0381
 東部支社 ☎578 東大阪市稲葉2-3-17 ☎河内0729(82)1131
 兵庫支社 ☎650 神戸市中央区東川崎町1-8-2 ☎神戸078(380)3100
 京都支社 ☎604 京都市中京区烏丸御池梅屋町358 ☎京都075(231)8151
 奈良支社 ☎631 奈良市学園北2-4-1 ☎奈良0742(44)1111
 和歌山支社 ☎640 和歌山市本町1-5 ☎和歌山0734(31)2481
 兵庫西支社 ☎670 姫路市神慶町4-8 ☎姫路0792(85)2221
 豊岡支社 ☎668 豊岡市三坂町6-57 ☎豊岡0798(23)2221
 湖南支社 ☎525 草津市追分町字荒堀680-1 ☎草津0775(82)5311
 彦根支社 ☎522 彦根市大東町12-11 ☎彦根0749(22)3131
 (長浜営業所) ☎528 長浜市南兵衛町3-4 ☎長浜0749(82)7171
 本社・ガスビルサービスセンター ☎541 大阪市中央区平野町4-1-2 ☎大阪06(202)2221

大阪ガス株式会社



電源プラグの抜き差しによる運転・停止はしないでください。



温風を長時間にわたり直接お肌にあてないでください。



凍結防止について十分ご注意ください。

●ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのファンコンベクターをお買い求めいただきましてありがとうございます。

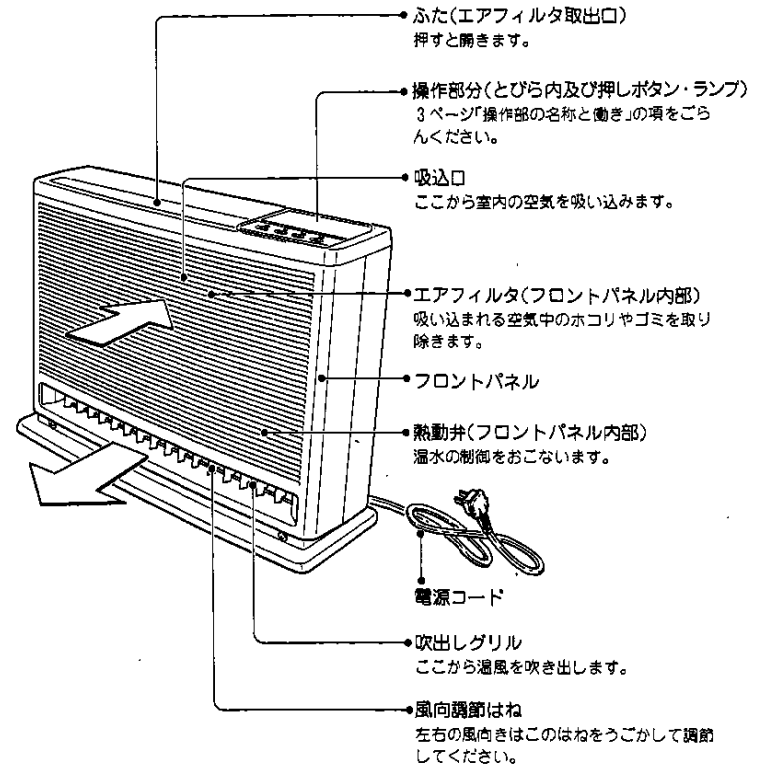
このファンコンベクターの機能をじゅうぶんに発揮させ効果的にお使いいただくため、お使いになる前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みください。

お読みになった後は「保証書」とともに大切に保存しておいてください。

万一お使いになっているうちにわからないことがございましたら今一度お読みかえしてください。

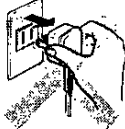
もくじ

各部の名称と働き	1
特に注意していただきたいこと	2
操作部の名称と働き	3
運転のしかた	4
タイマー運転のしかた	5・6・7
本体の移動について	7
上手な使い方	7
使用時のご注意	8
日常の点検とお手入れ	9・10・11・12
修理を依頼される前に	12
アフターサービスについて	13
仕様	13




特に注意していただきたいこと

安全にお使いいただくために、つぎのことがらは必ずお守りください。




電源プラグの抜き差しによる運転や停止、またゆるいコンセントに電源プラグを差し込んで運転しないでください。

- 感電したり過熱のもとになります。




点検やお手入れは、運転/停止ボタンやタイマーボタンで「停止」にし(運転ランプ消灯)電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。




電源コードが鋭いかどに当たらないようにしてください。

- コードがいたんで焼損や漏電の危険があります。



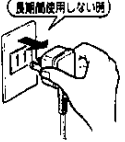
清掃するときには直接水をかけたりしないでください。

- 電気絶縁が悪くなり感電や漏電の原因になります。




カーテン、家具などで吸込口、吹出しグリルをふさがないでください。

- 障害物があると吸力能力が低下したり、正常な運転ができません。



旅行やシーズンオフで長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。



乳幼児、小さなお子さま、お年寄り、病気がかたがお使いになるときは、直接暖風が当たらないように周囲の方が特に注意してあげてください。



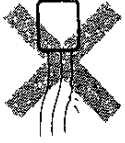
●温水ゴム管に長時間ふれたり、足で踏んだり、引掛けたりしないようご注意ください。

特に小さなお子さまには危険のないようご注意ください。

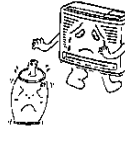


履かたり、重い物をせたりしないでください。

- 外装などが変形したり、こわれたりすることがあります。



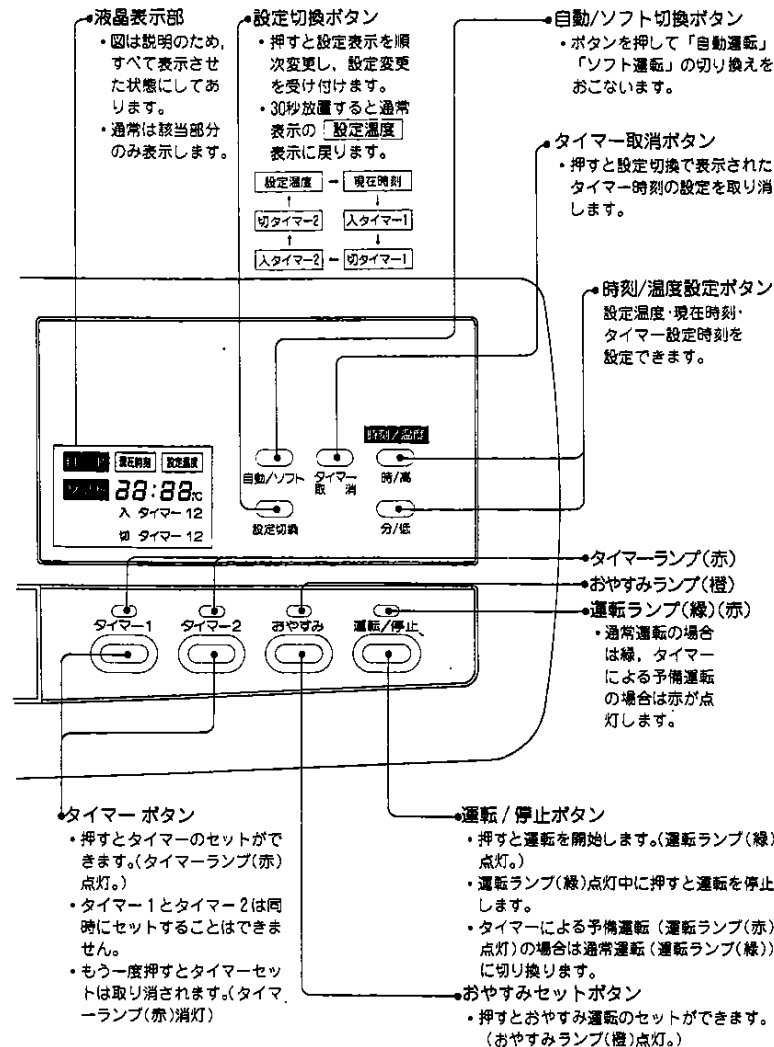
温水ゴム管はときどき点検し、いたんでいる場合は早目に交換してください。



スプレー缶(殺虫剤、ヘアースプレー等)を器具の前方1m以内に置かないでください。

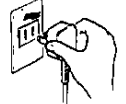
熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発する恐れがあります。

操作部の名称と働き



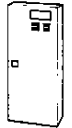
運転のしかた

1




ファンコンベクターの電源プラグをコンセントに差し込んでください。
●電源は必ず単相100Vからお取りください。

2



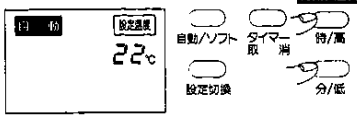
熱源機およびポンプを運転し、湯水を循環させてください。
※リモコン配線されている場合には、熱源機の操作は必要ありません。

3



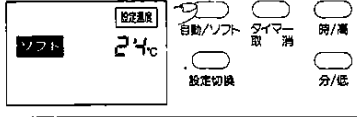
設定を変更する場合は「とびら」の押すの部分を押して開けてください。
(初期設定は自動運転でサーモ設定温度は22℃です。)

4




時刻 / 温度設定ボタンを押して設定温度をお好みの温度に変えてください。
設定温度は18℃から28℃まで1℃きざみに設定できます。それ以上高い温度を設定したい場合はH(約30℃)低い温度を設定したい場合はL(約12℃)に合わせてください。

5




●自動 / ソフト切替ボタンを押して「自動運転」「ソフト運転」を切り換えてください。

6



●運転 / 停止ボタンを押します。(運転ランプ(緑)点灯)
・熱動弁が開き湯水が流れ始めます。
・約1分後にファンが運転を始め暖房を開始します。
(但し湯水の温度が十分上がっていない場合は冷風防止制御によりファンは運転しません。)

7



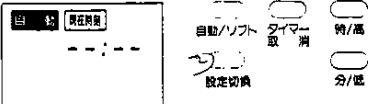
●運転 / 停止ボタンを押します。(運転ランプ(緑)消灯)運転を停止します。
※タイマー運転の停止はタイマーボタンとなります。P 6 参照。

ご注意
自動運転は送風を強・弱・停止と自動的に切り換え部屋を暖房します。
ソフト運転は送風を弱・停止と自動的に切り換えゆるやかに暖房します。

タイマー運転のしかた

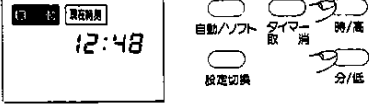
■現在時刻の設定

1



●設定切替ボタンを押して液晶表示部に「現在時刻」の表示ができるようにします。時刻が設定されていない場合時計表示は「--:--」となっています。

2



●時刻 / 温度設定ボタンを押して「現在時刻」の下の時計表示を変え時刻を合わせてください。(上のボタンは「時」下のボタンは「分」を変えられます。)

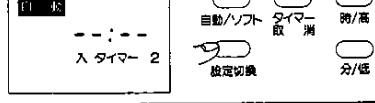
ご注意
●設定切替ボタンを押して約30秒ほっておくと、自動的に通常表示の「設定温度」にかわります。その場合は再び1.の手順で、現在時刻の設定をやりなおしてください。
●設定された時間については、長期間たつとくいを生じることがあります。シーズン始めには現在時刻の確認をしてください。

■タイマー時刻の設定

- タイマーにはタイマー1とタイマー2があります。各々入切タイマーとなっております。入タイマーのみ、また切タイマーのみの使用も可能です。
- ウィークデーはタイマー1、休日はタイマー2を使用するという様な使い方をお勧めします。

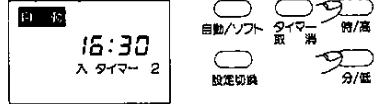
- 1**
- 設定切替ボタンを押して液晶表示部に設定したいタイマーの表示を出します。
 - 設定切替ボタンは1回押すごとに表示が「設定温度」→「現在時刻」→入タイマー1→切タイマー1→入タイマー2→切タイマー2→「設定温度」の順に変わります。

1



●設定したい表示がでましたらに進んでください。
●例えば入タイマー2の時刻の設定をおこないたい場合左図の液晶表示を出します。

2



●時刻 / 温度設定ボタンを押してタイマー2の上の時計表示を変え時刻を設定してください。(上のボタンは「時」下のボタンは10分単位で「分」を設定できます。)
※現在時刻が設定されていない場合、タイマー時刻の設定はできません。
※入タイマーと切タイマーの設定時刻が同一の場合はタイマーセットはできません。

ご注意
時刻の表示は24H表示となっています。16:30の表示の場合は午後4時30分の設定となっています。

タイマー運転のしかた

■タイマー時刻の設定変更及び取り消し

タイマー1、タイマー2で例えば入タイマー、切タイマーの時刻を設定したが、切タイマーのみを取り消したい、又は入タイマーの時刻を設定したが、入タイマーを取り消して切タイマーの設定をおこなう場合など下記の手順でおこなってください。設定した時刻の変更のみの場合はタイマー時刻の設定1、2の手順で時刻の設定の変更をおこなうことができます。

1

タイマー

3:30

入 タイマー-1

自動/ソフト
設定切換

タイマー
取/消

時刻/温度
時/高
分/低

●設定切換ボタンを押し液晶表示部に取り消したいタイマーの表示を出します。

2

タイマー

入 タイマー-1

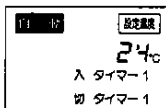
自動/ソフト
設定切換

タイマー
取/消

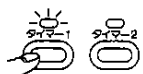
時刻/温度
時/高
分/低

●取り消したいタイマーを確認の上タイマー取消ボタンを押してください。タイマーの設定時刻が取り消され表示は左図のようになります。

■タイマー運転のしかた



- タイマーボタンを押してください。タイマーのセットができます。この時タイマーランプ（赤）が点灯し液晶表示部にセットされたタイマーの表示がされます。
（例えばタイマー-1に入タイマー時刻、切タイマー時刻が設定されており、タイマー-1のタイマーボタンを押した場合左図のような表示になります。）



ご注意 タイマー-1とタイマー-2は同時にセットすることはできません。

■タイマー運転の取り消し

- タイマー運転中（タイマーランプ（赤）点灯中）タイマーボタンを再度押すとタイマーのセットが取り消されタイマーランプも消灯します。

予備運転について

入タイマーをセットした場合設定時刻の1時間前になると予備運転にはいります。（運転ランプ（赤）点灯）予備運転は自動的に設定時刻には設定温度になっているように室温を徐々に上げるソフト運転をおこないます。
予備運転の取り消しはタイマーボタンでおこなってください。運転/停止ボタンでの取り消しはできません。

■おやすみ運転のしかた



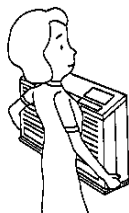
●おやすみ運転は暖房運転中（運転ランプ（緑）点灯）のときのみセットできます。おやすみ運転をセットしますと自動的に温度を下げながら約1時間後に運転が停止します。（運転ランプ（緑）消灯）

- おやすみセットボタンを押してください。おやすみランプ（橙）が点灯しおやすみ運転になります。
- もう一度押すとおやすみ運転はとり消されます。（おやすみランプ（橙）消灯）

本体の移動について

■ファンコンベクターを移動してご使用になる場合

ファンコンベクターを別の部屋に移動してご使用される場合約10分以内におこないますと、4～6ページでおこなった設定はそのまま使用できます。

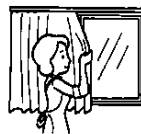


ご注意

マイコンの記憶は電源プラグを抜いて約10分間保持しています。経過後は再設定してください。

上手な使い方

暖房効果、電気代などの点で一層効果的に使うことができます。

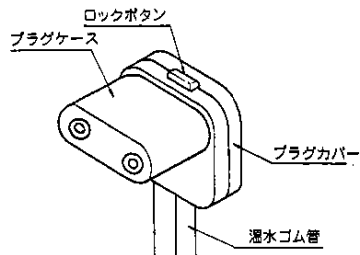


- 暖房時、寒気の侵入を少なくしましょう。
 - 窓には、カーテンをひくなどして寒気の侵入を防いでください。
 - 窓や出入口は、必要時以外は開けないようにしてください。

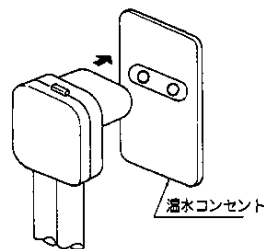


- エアフィルタの清掃はこまめに。
 - エアフィルタの目づまりは風の流れを妨げ、暖房効果が低下します。
 - 2週間に1回程度清掃してください。

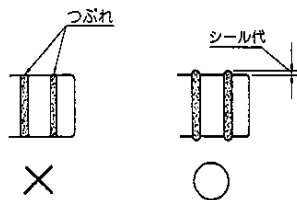
温水プラグについてのご注意



●器具のご使用中は、温水プラグも、多少熱くなりますので、取外しのときはご注意ください。また、取外し直後は絶対にプラグ先端には触れないでください。



●温水プラグを温水コンセントに差し込む場合は、確実に差し込みロックされていることを確認してください。



●温水プラグまたは温水コンセントのシールゴムは、水もれを防ぐための大切な部品です。暖房シーズンのはじめには温水プラグを、コンセントに差し込む前に、必ず点検してください。もし、シールゴムの変形が著しかったり、傷や、むしれがある場合には、すぐに、サービスを依頼してください。(P13参照)

お手入れの前に、運転/停止ボタン、タイマーボタンで全ての運転を停止にし、必ず電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。

エアフィルタのお手入れ

●エアフィルターにゴミやホコリがたまりますと風量が減り暖房効果が低下します。

- 通常2週間に1回程度、次の要領で清掃してください。
- 特に汚れのひどい所でご使用になる場合には清掃の回数を多くしてください。

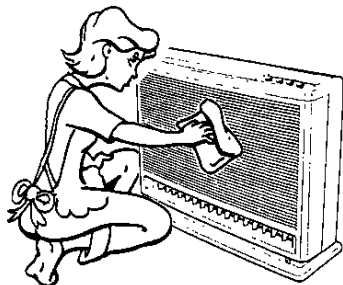
1	2	3
<p>エアフィルタを取り出してください。</p>	<p>エアフィルタについているホコリを掃除機で吸い取ってください。</p>	<p>汚れがひどい時は水で軽く洗い、日陰でよく乾かしてから取り付けてください。</p>

ご注意

<p>火気による乾燥は絶対にしないでください。</p>	<p>エアフィルタをぬれたまま取り付けないでください。</p>	<p>エアフィルタをはずしたまま運転しないでください。内部の汚れがひどくなり、効率が悪くなります。</p>
-----------------------------	---------------------------------	---

外装の清掃

- 吹き出しグリルや外装の汚れは、やわらかい布でふくか、台所用洗剤をつけた布でよくふいてください。



ご注意

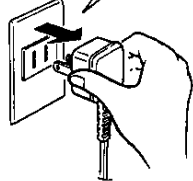
- ガソリン、シンナー、ベンジン、みがき粉、化学ぞうきん、スプレー式殺虫剤などは絶対に使用しないでください。塗装がはがれたりプラスチックが割れたり、変形することがあります。



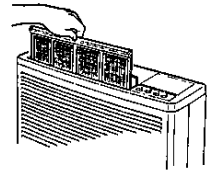
ご使用シーズンが終了したら

製品の操作部の運転/停止ボタン、タイマーボタンで総ての運転を停止（ランプは総て消灯）にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

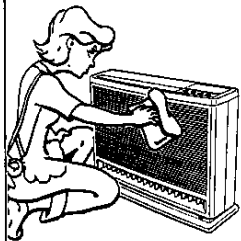
長期間使用しない時



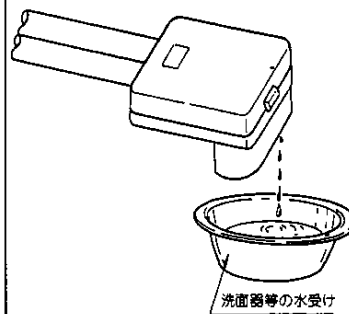
エアフィルタを清掃し、十分乾燥させてからもとどおり取り付けてください。



外装部をやわらかい布でからぶきします。



- 特に、ファンコンベクター不使用時の収納のために梱包ケースは捨てないでください。
- 暖房シーズンが終了、器具を収納する場合には、次のようにしてください。



- プラグ先端(片側)に、ゆっくりと割ばし等を数秒押し込んで少量の水滴を出し、内部の圧力を下げてください。

ご注意

- 水が勢い良く流出する場合がありますので、充分な大きさの水受けを準備してください。また、ゆっくりと、注意深く押し込んで衣服等にかからないようにご注意ください。
- 器具の使用直後に行ないますと、温水が流出することがありますので、必ず器具が冷却した後におこなってください。

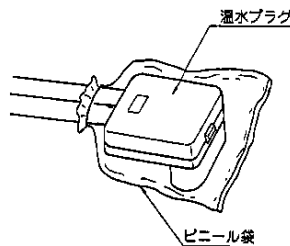
- 温水プラグには流出防止弁が内蔵されていますので、器具内の水が漏れることはありません。

- 温水コンセントの温水プラグ差込口の水アカを、やわらかい布などでよくふいておいてください。

- ファンコンベクターを収納する場合は温水プラグのシールゴム部分の汚れをやわらかい布などでよくふき取ってください。
(特に不凍液をご使用の場合は、汚れやすいので入念にお手入れください。)

- ビニール袋で、温水プラグをおおって収納してください。

- 暖房シーズンが終了保管される場合は、梱包ケースに入れ湿気の少ないところへ保管してください。



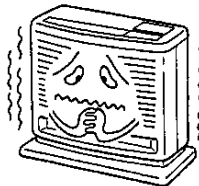
凍結防止について



●冬期外気温が0℃になりますと熱交換器や温水配管の水が凍結し破損することがあります。配管や器具が破損しますと、水もれにより多大な被害を引き起こしますので、必ずシステムに適合した凍結防止策を実施してください。暖房用室外機でポンプ運転できる場合は水を循環させ、かつファンコンベクターの電源プラグをコンセントから抜かないでください。

ポンプ運転のできない場合

暖房水の中に不凍液を注入することで凍結が防止できます。この場合は器具を操作する必要はありません。不凍液の注入は必ずお買求めの販売店におまかせください。
●凍結防止がはたらきますと停止時に水の通過音が出ます。



修理を依頼される前に

万一不具合がございましたら、次の表に従ってお調べください。それでもなお正しく運転しない場合は、お買求めの販売店にご連絡ください。

状態	現象	原因	処置
暖風が出ない。	運転ランプがついているが暖風がない。	ファンコンベクター内の温水温度が低い。	そのまましばらく待ってください。
		設定温度の設定が低い。	設定を上げてください。
		熱源機の異常。	熱源機の取扱説明書にしたがってチェックしてください。
暖房能力が低下した。	暖風は出るが弱い。	エアフィルタの目づまり。	エアフィルタの清掃。
	暖風は出るが暖風の温度が低い。	熱源機の異常。	熱源機の取扱説明書にしたがってチェックしてください。
異常音	異常音がある。	締付部のゆるみファンモータの異常。	お買求めの販売店へご連絡ください。

■サービスのお申し込み

- 12ページの「修理を依頼される前に」の項をみてもう一度ご確認ください。
- 確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないで買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社、サービスステーションにご連絡ください。なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。
 - (1)品名……………暖房用放熱器
 - (2)品番……………製品の右または左側面に貼付してあります。(例：48-270)
 - (3)現象……………できるだけ詳しく
 - (4)経緯……………できるだけ詳しく

■保証書について

- 保証書は、包装箱の中にありますので、取扱説明書と一緒に大切に保存してください。保証書がありまないと、サービス料金をお申し受ける場合があります。

■部品保有期間

- ファンコンベクターの補修用部品の最低保有期間は、製造打切後10年です。補修用部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■転居される場合

- 電源の周波数が異なる地域へ転居される場合には、部品の調整が必要となりますので、大阪ガスサービスショップまたは大阪ガス支社にご相談ください。

仕 様

品 番	48-270	48-271	48-272
電 源	単 相 100V		60Hz
標準暖房能力 (kcal/h)	1,800	3,000	3,700
消費電力 (W)	25	28	33
風 量 (m³/min)	4.1	5.1	6.5
標準水 量 (ℓ/min)	1.5	2.0	
損失水 頭 (mH ₂ O)	0.4	0.7	0.9
電 動 機	形 式	単 相 誘 導 電 動 機	
	送 風 調 節	2 段 切 換	
送 風 機	形 式	多 翼 送 風 機	
	個 数	1	
配管接続口	入 □ 管	温 水 ゴ ム 管 接 続 用	
	出 □ 管	温 水 ゴ ム 管 接 続 用	
外形寸法(高さ×幅×奥行)(mm)	425×600(脚は603)×160(脚は202)		
製 品 重 量 (kg)	7		8

- 標準暖房能力とは、上記標準水量によって得られる強ノッチ能力(入口温水温度一吸込空気温度=60deg)です。
- 蒸気および95℃以上の温水には使用できません。
- 加湿器の取り付けはできません。
- 停止時の消費電力は約1ワットです。